

ま にわ しょう がっ こう      かん きょう ほう しん  
馬庭小学校      環境方針

令和4年度

この地球<sup>ち きゅうじょう</sup>上の環境<sup>かんきょう</sup>問題<sup>もんだい</sup>が、少し<sup>すこ</sup>でもよくなるように、  
まずは自分<sup>じぶん</sup>たちのできる<sup>できる</sup>ことから、しっかり<sup>すす</sup>と進<sup>すす</sup>めていきます。

◎花<sup>はな</sup>や緑<sup>みどり</sup>を増<sup>ふ</sup>やして、  
色<sup>いろ</sup>とりどりの学校<sup>がっこう</sup>にします。

◎SDGs<sup>い しき</sup>を意<sup>い</sup>識<sup>しき</sup>して生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>します。

◎ゴミ<sup>ぶんべつ</sup>の分<sup>ぶん</sup>別<sup>べつ</sup>と3R<sup>こころ</sup>を心<sup>こころ</sup>がけます。

これからも、地球<sup>ち きゅう</sup>環<sup>かん</sup>境<sup>きょう</sup>に優<sup>やさ</sup>しい生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>を考<sup>かんが</sup>え、  
みんな<sup>じっせん</sup>で実<sup>じつ</sup>践<sup>せん</sup>していきます。

馬庭小学校 一同



ま にわ しょう がっ こう    かん きょう かつ どう    て び  
**馬庭小学校 環境活動の手引き**

2022（令和4）年度

★環境方針を達成できるよう、次のことをみんなで実践しましょう。



◎花や緑を増やして、  
色とりどりの学校にします。

- 花に水をやるなど、やさしく接します。
- 各学年で育てている植物の世話をがんばります。
- 花の周りでは遊びません。



◎SDGs を意識して生活します。

- 使っていない部屋の電気は消します。
- 水を流しっぱなしにしません。
- じゃ口をしっかりとしめます。



◎ゴミの分別と3Rを心がけます。

- ペットボトルキャップは捨てないで回収します。
- ごみをきちんと分別します。
- 紙をむだにしないで、裏紙コピーなどをして再利用します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標



馬庭小学校 一同

## 地域に広げる環境活動

高崎市立馬庭小学校

### 1 取組の概要

馬庭小学校では、地球環境に優しい生活を考え、主体的に取り組む児童を育てるために、地域と協力して以下の環境教育を継続して行っています。

- ① 学校 ISO 環境方針に基づく活動
- ② 学校・地域を花と緑でいっぱいにする活動
- ③ SDGs への理解を深め、実践する意欲を高める活動。

### 2 令和4年度の活動内容

#### ① 学校 ISO 環境方針に基づく活動

6月に環境委員が中心となって右の3つを環境方針として定め、これらをポスターにして全校に掲示し、意識付けを行いました。これらを日常的に実践し、環境の保護につなげています。

- ★花や緑を増やして、色とりどりの学校にします。
- ★SDGsを意識して生活します。
- ★ゴミの分別と3Rを心がけます。



児童環境委員による環境方針の策定と作成したポスター



PTA 資源回収



ゴミ分別BOXとペットボトルキャップ回収

#### ② 学校・地域を花と緑でいっぱいにする活動

どの季節にも学校が緑にあふれ、花が咲いている環境を目指して、学校全体で取り組んでいます。環境委員会では、春・秋に花の種をまき、苗を育ててプランターに植え替え、管理をしています。また、各学年では、生活科や理科の授業等で花や野菜を育てています。

また、学校で育てた花の苗を各家庭に持ち帰ったり、お世話になっている地域の方々や施設などにプレゼントすることで交流を深めています。

また、地域の方も学校の環境整備にご協力いただいています。毎週金曜日に環境整備ボランティアの方が来校し、キウイやブルーベリー、柑橘類などの果樹をはじめとした樹木の剪定・花壇の整備などをしてくださっています。



環境委員による苗植え・水やり



生活科 サツマイモの栽培

お世話になった方へ花のプレゼント

グリーンカーテンと花壇の花

### ③ SDGs への理解を深め、実践する意欲を高める活動

総合的な学習の時間に SDGs に関わる学習を位置づけ、身近な自然環境や世界の環境問題についての調べ学習などを行いました。5年生では水をテーマに、副読本『地球とともに』を参考にしながら、鏑川や烏川の水質調べ・汚れた水を浄化する簡単な道具作りなどを行い、発表しました。



水質調べ



### 3 取り組みの見直し及び今後の活動

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域との連携が思うようにいかない部分がありました。一方で、これまで地域交流に割いていた時間を用いて、SDGs の調べ学習を充実させることもできました。今後は、感染症終息後の活動内容についても検討していきたいと思いをします。